

令和7年度（第39回・第40回・第41回・第42回）
「放射線事故初動セミナー」募集要項

1. 目的

放射線による被ばく、もしくは放射性物質による汚染事象が起きた際の現場での対応、被災者の搬送などについて必要な知識と技能を習得し、各機関での中心的な役割を担える人材を養成することを目的としています。

2. 対象者

全国の消防・救急、警察などを含めた放射線事故初動対応者、搬送関係者、放射線利用施設の防災・安全担当者、防災・危機管理担当の自治体関係者

3. 募集人員、研修期間及び申込期間

回数	申込人数	研修期間（4日間）	申込開始日	申込締切日※
第39回	各 20名	6月10日(火)～6月13日(金)	3月7日 (金)	4月20日 (日)
第40回		9月30日(火)～10月3日(金)	4月1日 (火)	8月11日 (月)
第41回		10月21日(火)～10月24日(金)		9月8日 (月)
第42回		令和8年2月17日(火)～2月20日(金)		1月12日 (月)

※応募状況により、申し込み締切日を早めさせていただく場合がございます。

量子科学技術研究開発機構（QST）のホームページ「研修生募集」の案内をご確認ください。
<https://www.qst.go.jp/site/kenshu/39349.html>

※諸般の事情により、開催内容や日程等が変更又は開催中止になる可能性があります。変更の場合にはQSTのホームページに掲載するとともに既に申し込まれた方には電子メールにてお知らせいたします。

4. 実施場所

〒263-8555 千葉県千葉市稲毛区穴川4丁目9番1号
国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構
放射線医学研究所 共創推進部人財・交流課 研修棟
〔交通：JR総武線稲毛駅東口より徒歩約10分〕

5. 研修科目

QSTのホームページでご確認ください。

【研修の特徴】

- ① 放射線に関わる事故・災害・テロへの対処に必要な放射線に関連する基礎的知識

から高度な知識、技術までを扱う

- ② 放射線事故・災害・テロを想定し、初動対応について放射線防護、被ばく医療、線量評価の観点をふまえたグループ討議による机上演習
- ③ 許可線源、表示付認証機器、測定器を用いた汚染事故対応実習

6. 受講料

48,900円（消費税込） ※銀行振込みでの納付となります。

7. 受講申込み

- (1) QSTのホームページ《[研修課程Web申し込みフォーム](https://forms.office.com/r/P7HGBzMvY3)》よりお申し込み下さい。

<https://forms.office.com/r/P7HGBzMvY3>



※Webでお申し込みができない場合は下記メールアドレスまでご連絡をください。

E-mail : kenshu@qst.go.jp（放射線医学研究所 共創推進部人財・交流課）

※以下の点にご注意下さい。

- E-mailアドレスは添付ファイルの受信可能なもの（PC・スマートフォン等）をご記入下さい。ドメイン指定受信をされている場合には、@qst.go.jpのドメインを受信できるよう、設定をお願いします。
- 控えとして《お申し込み内容》画面を各自で印刷し保管して下さい。
- 《送信》ボタンを押して申し込みが完了すると前画面の取り戻しはできません。
- 自動送信メール《「第〇回 放射線事故初動セミナー」受講申し込みを受け付けました》が届かない場合は、「12. お問い合わせ先」までご連絡をお願いします。

- (2) 同一組織から複数名申し込まれる場合でも、まとめてのお申し込みは受け付けいたしませんので、申し込み者ごとに《Web申し込みフォーム》への入力をお願いします。また、必ず推薦順位を《受講理由》欄へ《推薦順位〇位》と記入して下さい。

8. 受講決定通知

- (1) 申込者多数の場合には厳正な選考の上、受講者を決定させていただきます。
- (2) 研修開講日の原則3週間前までにご本人（必要に応じ所属長）宛に結果を郵送します。また、受講に必要な書類を同封します。研修開講日の3週間前を経過後も結果通知と書類が届かない場合は、「12. お問い合わせ先」までご連絡下さい。
- (3) 受講決定後でも社会通念上不適当と認める事由がある場合には、受講決定を取り消すことがあります。

9. 修了証書の授与

所定の研修期間を修了された方には、修了証書を授与します。

10. 宿泊施設の利用

- (1) 申し込み時に、当機構の宿泊施設(個室)利用の有無を選択の上、ご利用を希望される方は、チェックイン・チェックアウトの希望日をご記入下さい。
- 宿泊利用可能な最長期間は、研修開講日前日 15時から閉講日翌日の朝9時までです。
 - 部屋数に限りがありご希望に添えない場合がありますので、予めご了承ください。
- (2) 宿泊施設に食堂はありません。昼食は重粒子治療推進棟 1F 食堂のご利用が可能です。朝食・夕食は近隣のコンビニ、レストラン等をご利用ください。
- (3) Q S T の敷地内は全面禁煙ですので、ご協力をお願いいたします。
- (4) 宿泊料金(宿泊する棟により料金が異なります)

泊数	宿泊料金(消費税込)
3泊4日	6,300円 又は 6,600円
4泊5日	7,700円 又は 8,100円
5泊6日	9,100円 又は 9,600円

1 1. 受講取り消しと返金

- (1) 応募を取り消される場合は、お早めに「1 2. お問い合わせ先」までご連絡下さい。
- (2) 受講決定通知後の申込の取り消しには「辞退届」の提出が必須となります。なお、研修開講日2週間前を経過して取り消される場合には、原則、受講料を全額ご請求させていただきますので、予めご了承ください。
- (3) 納付された受講料は、当方の都合で研修を中止する場合を除き、原則返却致しません。

1 2. お問い合わせ先

〒263-8555 千葉県千葉市稲毛区穴川4丁目9番1号
 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構
 放射線医学研究所 共創推進部人財・交流課
 Tel : 043-206-3048 (ダイヤルイン)
 E-mail : kenshu@qst.go.jp

申し込みにおける個人情報の取り扱いについて

申し込みに際してご記入いただきました氏名、住所等の個人情報は、Q S T の個人情報保護規程に基づき厳重に取り扱い、下記の利用目的以外では一切使用致しません。

- ① 受講生への緊急連絡のため
- ② 講師への情報提供のため(職務内容、専門性など)
- ③ 研修終了後のフォローアップのため
- ④ その他研修業務の遂行のため

共創推進部人財・交流課が取り扱う皆さまの個人情報に関する問い合わせ先

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構
 放射線医学研究所 共創推進部人財・交流課 個人情報取扱管理担当
 E-mail : hrdc-nirs@qst.go.jp Fax : 043-251-7819